

NICO★NICO

認定こども園・子ども子育て政治連盟～認こ～Nico・Nico ニコニコ通信
子どもたちの笑顔を守りたい

【予算・税制等に関する政策懇談会】

2023.11.6

ニコニコ通信Vol.5でお知らせいたしましたように、
「認定こども園・子ども子育て政治連盟」は、自由民主党組織運動本部
団体総局の15団体委員会の一つである「NPO・NGO関係団体委員会」に
所属しております。

11月6日(月)「予算・税制等に関する政策懇談会」に於いて、
「令和6年度こども家庭関係予算及び政策に関する要望書」を提出、
田頭初美会長が要望書の内容について説明してまいりました。

5分間という限られた時間ではありましたが、田頭会長が、
さらなる処遇改善、配置基準の見直し、こども誰でも通園制度の充実
など6項目について要望をしました(全文は2～4ページ)。

懇談会終了後は、こども家庭庁の担当者と直接懇談する時間もいただきました。



出席者(敬称略)

◎主な参加議員(○印は議連会員)

- 金子 恭之(衆・熊本県)組織運動本部長
- 古川 禎久(衆・宮崎県)団体総局長
- 豊田 俊郎(参・千葉県)NPO・NGO関係団体委員長
- 太田 房江(参・大阪府)内閣第一部会長
- 中川 郁子(衆・北海道)
- 山田 宏(参・比例区)
- 赤松 健(参・比例区)
- 上月 良祐(参・茨城県)

◎こども家庭庁

- 出口 貴史(成育局保育政策課課長補佐)
- 香取 徹(成育局保育政策課公定価格担当室課長補佐)

◎認定こども園・子ども子育て政治連盟

- 田頭(会長)、東ヶ崎(副会長)、渡邊(常任幹事)、真崎(事務局長)



要望書を説明する田頭会長



金子議員(右) 豊田議員



古川議員



右から太田議員、中川議員、山田議員

NICO★NICO

認定こども園・子ども子育て政治連盟～認こ～Nico・Nico ニコニコ通信
子どもたちの笑顔を守りたい

令和5年11月6日

自由民主党 組織運動本部

NPO・NGO 関係団体 委員長 豊田 俊 郎 様

政務調査会 内閣第一部長 太田 房 江 様

認定こども園・子ども子育て政治連盟

会 長 田 頭 初 美

令和6年度こども家庭関係予算及び政策に関する要望書

国の想定をはるかに超えた出生数の減少は、まさに静かなる有事であり、日本の未来や地域の存続への影響が危惧されるところであります。

我々認定こども園をはじめとする就学前教育・保育現場は、なくてはならない社会的機能を有するものであり、日本中どの地域においても重要な社会資源の一つとして位置付けられるものです。それだけに、実効性のある子ども施策の必要性を痛切に感じております。

つきましては、全ての子どもの最善の利益を保障し、我が国の未来を担う子どもたちが健やかに成長できる社会の実現を目指して、『こども基本法』及び『こども未来戦略方針』等の目的や理念に則り、日本の社会全体の問題として子ども施策に取り組んでいただくことを切に願い、以下について要望を申し上げます。

1. 更なる処遇改善に向けた財政措置の拡充

『こども未来戦略方針』では、「民間給与動向等を踏まえた保育士等の更なる処遇改善を検討する」と記載されています。

これまででも処遇改善加算として対策を講じていただきましたが、今なお全産業平均から月額5万円近い格差がある状態となっております。

また、昨今の担い手不足は大変深刻となっており、今後ますます幼児教育・保育分野での人材確保が厳しい状況へと追い込まれていくことが懸念されます。

子どもたちの成長に寄り添った専門的な幼児教育・保育を行い、保護者の就労や生活を守り、保護者に寄り添った支援を行うことの両面で社会的に大きな役割を果たしているのが、私たち認定こども園等の保育者です。

幼児教育・保育に従事する者が安心してこの職を継続でき、かつ、子どもとその保護者に向き合うことができるよう、人材確保促進の観点からも全産業平均を超える「次元の異なる処遇改善」の実施をお願いいたします。

NICO★NICO

認定こども園・子ども子育て政治連盟～認こ～Nico・Nico ニコニコ通信
子どもたちの笑顔を守りたい

2. 保育の質保障と安全・安心のための職員配置基準の見直し

より質の高い保育を実践するために、さらには子どもたちの安全と安心のための職員配置基準の抜本的な見直しをお願いします。

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」が掲げる「こどもの最善の利益を守り、園児一人ひとりにとって心身ともに健やかに育つためにふさわしい生活の場であること」を実現するためには、国の掲げる 0.3 兆円の質の改善メニューである 1 歳児は 6 対 1 から 5 対 1 へ、4・5 歳児は 30 対 1 から 25 対 1 へと改善するのみでは十分とは言えません。

ユニセフのイノチェンティ研究所レポートカード 8（2008 年 12 月発行）に記載されている、配置基準のベンチマーク（評価基準）は 15 対 1 となっている（Minimum staff-to-children ratio of 1:15 in pre-school education）ことを踏まえ、3～5 歳児の配置基準を 15：1 まで進めていただき、これに相当する配置を「加算」ではなく、5～10 年の経過措置を設けた上で「職員配置基準」そのもので定めていただき、子ども一人ひとりにきめ細やかな対応ができ、適切な保育が提供できる現場となることを強く望みます。

3. 全てのこどもの育ちを保障できるこども誰でも通園制度に

『こども未来戦略方針』において、子育て支援対策として『こども誰でも通園制度』を検討されておりますが、制度の第一義的な目的と意義は「全てのこどもの育ちを保障」し、「全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備すること」とされております。

つきましては、より質の高い教育・保育を実施できるよう、現場の声をよく聞いていただき、「こどもまんなか」の意識を念頭に「こども主体」のより良い制度設計がなされることを強く願っています。

その上で、対象になる子どもの利用時間については、現在「月 10 時間上限」で検討が進んでいますが、子どもの発達と育ち、保育者と保護者・養育者との信頼関係及び保育者と子どもとの信頼関係・愛着形成を鑑みると「週 10 時間」程度の継続的な時間が必要です。

どうかこの制度が「こどもの育ちを中心に考えられた」「こども誰でも」が「通園」できる制度となるようお願いいたします。

NICO★NICO

認定こども園・子ども子育て政治連盟～認こ～Nico・Nico ニコニコ通信
子どもたちの笑顔を守りたい

4. 光熱水費、給食原材料費等の物価高騰対策について

総務省統計局(2023年8月18日公表)による2020年基準消費者物価指数の2023年7月分における総合指数は2020年を100として105.7(前年同月比は3.3%の上昇)と、日本の物価高騰は続いています。

認定こども園等では、食においてエネルギーとなる栄養が低下することの無い様に努め、更には光熱水費のコストを抑えながら運営している状況です。

国は今年度も「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を予算化し、それを財源に物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担軽減策を講じることを可能としておりますが、市町村によって格差が生じ、子どもたちの受ける保育に差が生じていることは否めません。

改めて国を挙げて幼児教育・保育施設向けの支援金を検討していただくよう要望いたします。

5. 事務的手続きに係る書類の簡素化及びICTの促進

各種申請書類等について、制度がより一層複雑化し事務作業量が増えている状況にあります。中には過年度の処理を実施している自治体や、自治体ごとの差異も発生しております。

特に、処遇改善Ⅰ.Ⅱ.Ⅲの申請・実績報告については、趣旨は違えども支給に係る計算方法が似通っていますので、統合することも検討いただきますようお願いいたします。

今般、幼児教育・保育分野におけるICTの導入は促進されつつありますが、システムの更新が必要不可欠であることもあり、更新費用の補助等の検討も含む環境整備の推進をお願いいたします。

6. 全世代で子ども子育てを支える社会の実現と公定価格の見直し

国の未来を担うのは子どもたちであり、子どもが生まれ育つことを喜びとする社会の実現は喫緊の課題であると感じます。

全世代型社会保障が子ども中心に改革され、幼児教育・保育の質保証で「未来への投資」が充実される施策が推進されることを要望いたします。

そのためにも、社会全体で子育て家庭を支え、子育て家庭の負担軽減に努めるとともに、家族も子どもも育ちあう家庭の在り方を支えること、ワークライフバランスを考慮した社会の在り方を議論することが急務であり、その一端を担う認定こども園等の公定価格の見直しを要望いたします。

NICO★NICO

認定こども園・子ども子育て政治連盟～認こ～Nico・Nico ニコニコ通信
子どもたちの笑顔を守りたい

会長動静（6月～10月）

6月

- 5日 小倉将信内閣府特命担当大臣表敬訪問
- 8日 保育政策関係者と懇談
- 12日 北海道選出国會議員と認定こども園関係者による勉強会
- 15日 前衆議院議長大島理森氏表敬訪問（幹事長同席）
自由民主党団体総局局長との懇談（幹事長・事務局長同席）
- 16日 認定こども園を推進する国會議員連盟会長他三役と懇談（幹事長・事務局長同席）



7月

- 11日 保育関係政策担当者と懇談（幹事長同席）
- 12日 自由民主党団体総局局長との懇談（幹事長・事務局長同席）
認定こども園を推進する国會議員連盟会長、会長代行、秘書他と懇談（幹事長・事務局長）
- 22日 衆議院議員神田潤一氏と東北地区選出議員との懇談会打ち合わせ
- 28日 保育関係政策懇談会（幹事長同席）

8月

- 9日 政治連盟東北地区役員会（東北選出国會議員との懇談会打ち合わせ）
- 17日 会長代行衆議院議員田村憲久氏と打ち合わせと報告（事務局長同席）
- 18日 東北地区選出国會議員事務所訪問（約20か所）事務局長帯同



9月

- 5日 政治連盟東北地区役員会（東北選出国會議員との懇談会打ち合わせ）
- 12日 自由民主党組織運動本部長金子恭之氏へあいさつ（事務局長同席）
- 13日 東北地区選出国會議員との懇談会及び政治連盟東北地区懇親会
- 19日 政治連盟東北地区役員会
- 20日 保育関係政策担当者と懇談（幹事長同席）
- 21日 参議院議員有村治子氏「在職20年感謝の集い」
- 29日 幼児教育関係政策担当との懇談（幹事長同席）
認定こども園を推進する議員連盟会長、会長代行、事務局長秘書と打ち合わせ



10月

- 4日 小倉将信前内閣府特命担当大臣「小倉まさのぶ君を励ます会」事務局長代理出席
- 17日 参議院議員自見はなこ政策報告会（中止）
- 30日 政治連盟政策担当者会議



NICO★NICO

認定こども園・子ども子育て政治連盟～認こ～Nico・Nico ニコニコ通信
子どもたちの笑顔を守りたい

田村憲久君を応援する会

●日 時 令和5年11月7日(火)午後6:00～

●場 所 ザ・キャピタルホテル東急 鳳凰

◎参加者 田頭会長、東ヶ崎副会長、正本幹事長、真崎事務局長

11月7日(火)に、東京都内のザ・キャピタルホテル東急にて、「田村憲久君を応援する会」が開催されました。

田村憲久先生は、厚生労働大臣を3年間務められ、今、自民党の政務調査会会長代行として、持続可能な社会保障性の実現を目指していると力強いご挨拶がありました。

我々の「認定こども園を推進する国会議員連盟」の会長代行であります

が、その他にも26団体もの議員連盟の会長を務めておりました。
今年度は、医療・介護・障害報酬のトリプル改定の時期で、今回のこの会は、日本医師会、看護協会、歯科医師会、製薬団体連合会などの医療関係者が発起人でした。約400人もの関係者が集まる会となりました。

(記・正本秀崇)



田村議員と記念写真



自見はなこ
内閣府特命担当大臣



松本剛明
元外務大臣



高市早苗
経済安全保障大臣

有村治子「在籍20年 感謝の集い」

●日 時 令和5年9月21日(水)午後6:30～

●場 所 都市センターホテル 3階「コスモスホール」

◎参加者 田頭会長、角田顧問

去る9月21日、有村治子参議院議員の「在職20周年感謝のつどい」が都市センターホテルにて開催されました。

会場は所狭しと多くの来場者の皆様であふれておりました。

内閣改造により誕生した国務大臣が7～8名を数えるほどにご挨拶をされ、有村先生が国の中枢で真摯に政治に取り組まれ、人望の厚い政治家であるということを知ることが出来ました。

ご本人のスピーチからは、日本の国を守り、人々を守るため、様々な政策に目を向け実現に向けて学びを深めていらっしゃるのことが感じられました。

また、保育の皆さんへ、と日頃の労をねぎらう感謝のお言葉をいただきました。(記・田頭初美)



小倉まさのぶ君を励ます会

●日 時 令和5年10月4日(水)午後6:00～

●場 所 東京プリンスホテル 2階「プロビデンスホール」

◎参加者 真崎事務局長

「小倉まさのぶ君を励ます会」は、東京タワーの隣に位置する東京プリンスホテルで行われました。隣の会場で行われた侍ジャパンの就任会見同様、小倉議員のパーティーも熱気を帯びていました。強い雨が降る中でしたが、200人を超える方が出席されていたと思われます。

小倉議員は当選回数4回、青年局長を経て昨年8月に戦後7番目の若さで少子化対策担当大臣などとして入閣、今年4月からは初代こども家庭庁長官を務められ、現在は茂木幹事長の下、副幹事長を務められています。

茂木自民党幹事長をはじめ、河野デジタル大臣、自見内閣府特命担当大臣、林前外務大臣などが、期待の若手である小倉議員を励まそうと挨拶をされていました。

ご本人のスピーチでは、副幹事長として自民党を支える仕事を続けるとともに、前少子化担当大臣として、今後も少子化対策に力を入れていきたいとおっしゃっていました。(記・真崎啓)



挨拶をされる茂木幹事長と小倉議員

会員募集集中

2023年10月1日発行

私たちの声を国に届けるには、数が必要です！
私たちと一緒に、子どもの未来を作る仲間を
大募集しています。

1

認定こども園等保育事業に携わっている仲間を
ご紹介ください



入会はこちらから

認定こども園・子ども子育て政治連盟ホームページから入会いただくか、事務局にご連絡をいただければ、入会案内を送らせていただきます。

知り合いの自民党国会議員の方を
ご紹介ください。

2



認定こども園・子ども子育て政治連盟 <事務局>
担当：真崎 啓（まざき けい）

kodomokosodate.sr@gmail.com

NICO★NICO

認定こども園・子ども子育て政治連盟～認こ～Nico・Nico ニコニコ通信
子どもたちの笑顔を守りたい

認定こども園を推進する国会議員連盟総会のご案内

我々のカウンターパートナーである「認定こども園を推進する国会議員連盟」の総会が、下記の日程で開催されることになりました。

当日は、政治連盟、全国認定こども園協会、全国認定こども園連絡協議会の三者連名で政策課題等の要望書を説明し、国会議員の皆様、こども家庭庁の担当者等と意見交換を行います。

こども家庭庁および文部科学省の皆様からは、来年度の概算要求についての説明も予定されております。

つきましては、会員の皆さまにもぜひご出席いただきたくご案内申し上げます。

参加を希望される方は、事務局までメールでお問い合わせください。席数に限りがあるため、満席の場合がありますので、ご了承ください。

記

日時：令和5年11月28日(火) 16:30~17:30

場所：衆議院第一議員会館 多目的ホール 申し込みは
こちらから→



編集後記

「静かなる有事」「次元の異なる少子化対策」、少子化対策に一刻の猶予も無い状況ですが、なかなか進まない現状。だからこそ、声をあげていかないと・・・。

地域によって悩みは異なると思うので、他人事、他人任せではなく、総会等に於いて、皆様現場の声を是非聞かせてください。(天笠)

発行人 認定こども園・子ども子育て政治連盟広報
会長 田頭 初美
副会長(広報担当) 東口 房正
広報部会 寺尾 好洋
広報部会 天笠 昌明
事務局長 真崎 啓

kodomokosodate.sr@gmail.com